

## 地域おこし協力隊紹介 ～私と活動と、時々、暮し～

都市部から地方への移住を促進する国の制度「地域おこし協力隊」。個性溢れる隊員自らが活動を紹介するシリーズ！

《問合せ》地域づくり課 ☎21-9096

### 命と向き合う中で抱いた思い

私たちが今を生きているのは、親や祖父母、さらにその前の世代が受け継いできた命と暮らしがあってこそです。以前、病気や認知症によって生活が一変し、最期には厄介者のように扱われてしまう方々と出会いました。それまで家族のために懸命に生きてこられた方が、感謝されることなく孤独に人生を終える現実に、深い違和感と切なさを覚えました。「この人の人生は何だったのだろうか」と考えたことが、私を医療・福祉の道へと進ませる大きなきっかけになりました。

### 八条地区での活動と願い

地域おこし協力隊として八条地区に着任して以来、地域の皆さんの温かさに励まされながら活動を続けています。現在は「コミュニティナース」として、医療や福祉だけでなく、交通や防災といった暮らしに関わるさまざまな

vol.52

八条地区の  
コミュニティナース

こいずみ としはる  
**小泉 利晴**



山形県鶴岡市出身。自衛隊で准看護師の資格を取得。スキルアップのため介護施設、複合施設の統括マネージャー、旅館業などの経験を積み、2024年7月に地域おこし協力隊として移住。

分野で、少しでも力になりたいと取り組んでいます。私の活動は派手なものでも利益を求めものでもありませんが、地域の暮らしのそばにあり「あってよかった」と思っていただけのような存在を目指しています。

現在は、コープこうべや社会福祉協議会と連携し、買い物支援事業の実施を検討しています。この取組みは高齢者福祉や交通支援を進めるだけでなく、地域内に新たな交流や見守りの場を生み出し、孤立や孤独の解消にもつながるものと期待しています。

また、ちばクリニックに併設されたカフェスペースでは「よろず相談」を実施しています。誰もが気軽に立ち寄って話せる場所が、地域の安心につながると信じています。

「よろず相談」を受け付けています▶



## 小規模特認校八代小学校

# 2026年度就学希望者を募集します

小規模特認校とは、行政区ごとに指定された学校区とは別に、市内全域から就学することができる学校のことです。八代小学校では少人数ながら、全校児童で「和太鼓」や「一輪車」など特色のある取組みを行っています。上級生と下級生の縦のつながりを大切にしながら、楽しく学校生活を送っています。

### ▶募集人数 各学年 若干名

※新1～6年生の全学年で受付

### ▶就学条件

- ・児童・保護者が市内に居住している
- ・学校の教育活動を理解し、PTA活動や地域の交流活動に協力する
- ・保護者による送迎など、保護者の責任により児童を安全に通わせる（スクールバスなし）
- ・卒業まで在籍する



市ホームページ▶

### ▶見学・面談

事前申込が必要です。9月2日(火)～12日(金)に八代小学校(☎42-0231)に申し込んでください。

### ▷学校見学(オープンスクール)

9月19日(金)、20日(土)、10月4日(土)

### ▷面談日 10月7日(火)～31日(金)

### ▶就学希望申込方法

事前に学校見学に参加し、学校長との面談を受けた上で、10月7日(火)～11月4日(火)に申請書を学校教育課に提出してください。

《問合せ》学校教育課 ☎23-1451



▲夏祭りでの和太鼓を披露



▲全校生で取り組む一輪車

# 多

## 様な人々と共に生きよう

～多様性を受け入れ、支え合うまちに～

### vol18 ポンピサヌー ナッタカーンさん(メイさん※)【タイ出身】

私はタイの北部、チェンライ県の出身です。チェンライ県は自然風景が美しく、また、真っ白で斬新なデザインのお寺「ワット・ロンクン」が人気です。ココナッツミルク入りのカレー「カオソーイ」も有名です。

私は5年前に獣医として来日しました。今は豊岡の牧場で乳牛の世話をしています。乳牛は、体は大きいですが目がとてもかわいくて繊細な生き物です。朝と晩に牛舎を掃除し、餌をやって、搾乳をします。これを毎日繰り返しています。

そして、私にはこのような基本の作業の他に、メインの仕事もあります。牛をしっかりと観察することで調子の悪い牛を早く見つけたり、分娩予定を予測したり、治療中の牛の世話をします。

通常の治療が無理と判断した時は地元の獣医さんに診てもらいます。

外国人市民が増えています。このまちの一員として共に暮らし、地域を活性化していく市民としてお互いの理解を深めるため、外国人市民の皆さんの豊岡での暮らしなどをシリーズで紹介しています。  
《問合せ》多様性推進・ジェンダーギャップ対策課 ☎23-0341

さまざまなケースがあり、大変な仕事ですがとてもやりがいを感じています。

皆さん機会があれば、一度かわいい牛達に会いに来てください。待っています。

(インタビュー：(一社)豊岡市国際交流協会)

※「メイ」はニックネーム。タイでは本名を使うことは少なく、日常生活では「チューレン」と呼ばれるニックネームを使うことが基本です。



▲メイさんと乳牛

## 消費生活相談員の知恵袋 57 ～太陽光パネルの点検～



### ◇事例

突然訪問した業者に「太陽光パネルの点検が義務化された。今日なら無償で点検する。太陽光パネルの火災事故も起きている」と点検を勧められた。不安になり点検してもらおうと「修理が必要」と言われ40万円で契約してしまった。(60歳代 男性)

### ◆アドバイス

太陽光発電システムの点検が義務化されたら無償点検を勧められ、パネルの洗浄や修理を契約させられたという相談が増えています。

太陽光発電システムは、電気事業法や関係法令に沿って適切に維持管理することが求められますが、点検義務の対象になるかどうかは、国の固定価格買取制度の利用の有無や出力などにより異なります。システムの効率的で安全な利用のためにも、定期的な点検を行うことは重要ですが「義務化されたのですぐに点検が必要」などと契約を急がせるセールスト

ークをうのみにすることは危険です。まずはシステムの設置業者やメーカーに点検が必要かどうかを確認し、修理する場合も複数の業者に見積もりを取って慎重に検討しましょう。

電話勧誘や訪問販売で契約した場合は、契約書面を受け取ってから8日間以内であればクーリング・オフで契約解除できます。また、嘘の説明や不安をあおるような言葉で契約してしまった場合は取消を主張することができます。消費生活センターに相談してください。



### 《豊岡市消費生活センター》

●相談受付 月曜日～金曜日(午前9時～午後4時、祝日・年末年始を除く)

●相談場所 生活環境課内

●電話相談 ☎21-9001

市ホームページ▲

